

No. 1

私は13歳、あと5年で成人となり選挙権も得られます。しかし、今の私は選挙権を得たとしても何も決められません。それが現実です。今回、税金について学ぶ機会を頂き、決められないのではなく何も知らないことに気付きました。税金は国や地方自治体が、私たちの生活や社会を守るために必要な費用を集め私たちが徴収するお金です。税金を払うことで社会に対して意見や要望を伝える事もできます。税金はさまざまな種類がありますが私の一番身近な学校に使われている税金について調べてみました。

学校の税金は国や地方自治体の予算から支出されます。一人当たりの学校教育にかかる税金は小学生6年間で約585万円、中学生3年間で337万円で義務教育の9年間で1000万円近くあることにおどろきました。内訳として教科書の費用、先生の給料、学校の設備、学校運営費等が税金で支払われています。税金によって無償で教科書を配られる

No. 2

ことは世界的にも珍しいことです。また世界と比べると日本は読み書きができる人はほぼ100%に対してアフリカのマリやギニア等の私と同じ女性は50%未満であることが分かりました。よくニュースで「税金は高い」「増税反対」という言葉を耳にします。また税金の無駄使いや、不正利用している事実も耳にします。私は税金は悪いものという印象でしかありませんでしたが、今回いろいろ調べている中で税金はなくてはならないものだという事を学びました。私は環境に恵まれている、まずこれを実感しなければいけません。親や先生への感謝の気持ちと同じくらい、学校教育を何不自由なく受けさせて頂いている税金にも感謝し、一生けん命勉強をしなければいけないと思いました。

私は3歳からピアノを習ってきました。中学校からは吹奏楽部に入部しました。将来の夢は音楽関係の仕事をすることです。たくさんの子供たちとふれ合っていていき音楽を教える

No. 3

いきたいと思つてます。その子供たちがよりよい環境で教育を受けさせてあげる事もこれは税金の知識をつけます。政治にも興味を示します。そして、偏った知識をもたないよう友達や家族とともに税金の話積極的にしていきたいと思います。

18歳になった時、私は税金を正しく使う政治家に1票を投じます。